



浜松市防災学習センター 一般向け学習講座について

浜松市防災学習センターでは、一般向け学習講座「災害時、必要な薬は手にはいるのか？～東日本大震災をきっかけに誕生した「モバイルファーマシー」の出動～」を開催いたします。

能登半島地震では、災害時の救急活動のため13台のモバイルファーマシー（災害対策医薬品供給車両）が薬剤師チームとともに全国から集結し対応しました。派遣要請を受けた浜松市の薬剤師が、輪島市での活動の様子や災害に備えた薬の準備についてお話しします。

ぜひ、当日の取材をよろしくお願い申し上げます。

記

- 1 日 時 令和6年6月22日（土） 10時00分～11時30分
- 2 場 所 浜松市防災学習センター（浜松市中央区山下町192）
- 3 内 容 災害時、必要な薬は手にはいるのか？～東日本大震災をきっかけに誕生した「モバイルファーマシー」の出動～
講座の詳細については、別添のチラシをご覧ください。
- 4 参加者 会場受講40名
- 5 参加費 無料
- 6 登壇者 野寄秀明 氏（静岡県薬剤師会理事、静岡県災害薬事コーディネーター）

※ 本件お問い合わせ先 浜松市防災学習センター
TEL : 053-474-8555

